

2024年度 人工知能（認知科学と人工知能）の成績結果について

担当：小堀 聡

<成績の概要>

旧カリ「認知科学と人工知能」の後半の「人工知能」部分と新カリ「人工知能」とでは、合併開講として、同じ内容を講義し、また、同じ問題でテストをしましたので、まず、両方を合わせた結果を説明することにします（ここでは、病気による欠席に伴う追テストの受験者の1名も含めています）。

両科目の受講登録者は合計して131名でしたが、テストを欠席したのは32名でした。この131名の成績分布は以下のとおりであり、テストを受験した人の合格率は65.7%でした。

S(90-100)	26
A(80-89)	13
B(70-79)	13
C(60-69)	13
D(1-59)	34
K(0)	32
合計	131

最高点:100点(5名)

最低点:1点(3名) ※欠席を含まない

平均点:67点

旧カリ「認知科学と人工知能」の受講登録者は6名で、テストの欠席者は4名でした。この6名の成績分布は以下のとおりであり、テストを受験した人での「人工知能」部分の合格率は50.0%でした。ただし、旧カリ「認知科学と人工知能」の成績は、「認知科学」部分と「人工知能」部分の点数を平均して評価します。「認知科学と人工知能」としての成績は後述します。

S(90-100)	1
A(80-89)	0
B(70-79)	0
C(60-69)	0
D(1-59)	1
K(0)	4
	6

最高点:90点(1名)

最低点:17点(1名) ※欠席を含まない

平均点:54点

新カリ「人工知能」の受講登録者は125名で、テストの欠席者は28名でした。この125名の成績分布は以下のとおりであり、テストを受験した人での合格率は66.0%でした。

S(90-100)	25
A(80-89)	13
B(70-79)	13
C(60-69)	13
D(1-59)	33
K(0)	28
	125

最高点:100点(5名)

最低点:1点(3名) ※欠席を含まない

平均点:68点

全体的に昨年度と比べて、合格率が66.0%でS(90点台)の人も多くなったという点は良い結果であったと思います。旧カリ「認知科学と人工知能」の後半の「人工知能」部分については、もう受講者そしてテスト受験者が少ないですが、合格者が1名だけというのは残念な結果でした。

「認知科学と人工知能」の総合成績

旧カリ「認知科学と人工知能」の受講登録者は6名で、「認知科学」と「人工知能」の両テストの欠席者は2名でした。「認知科学」部分と「人工知能」部分の点数を平均して評価した結果として、この6名の成績分布は以下のとおりであり、テストを受験した人での「認知科学と人工知能」の合格率は25.0%でした。

S(90-100)	0
A(80-89)	0
B(70-79)	1
C(60-69)	0
D(1-59)	3
K(0)	2
	6

最高点:73点(1名)

最低点:11点(1名) ※欠席を含まない

平均点:38点

「認知科学と人工知能」の総合成績としては、受講者そしてテスト受験者が少ないですが、合格者が

1名だけで平均点も低いというのは残念な結果だと思います。

<講評>

テスト問題については、すでに本授業サイトで公開しているので、そちらで確認してください。

まず、採点における基本方針は、テストの冒頭部分にも書いているとおり、漢字で書くべきところを仮名で書いたり、誤字があったりした場合は0点です（今回でいえば問3）。

また、過去問の演習において、字が汚くて読めないものは取り扱わなかったのと同様、字が汚くて判読不可能と判断したものについても0点としました。残念ながら、そうした答案がいくか散見されました。これは言うまでもないことですが、レポートや答案は丁寧に書くべきものです。大学生にもなってそんなことを言われるのは恥だと思ふべきです。

以下、各問についてのコメントです。

問1の問題は毎年出題しているニューロンでの計算の問題です。「計算過程と結果」を書くように求められているので、計算式を省略したりしてはいけなし、当然結果だけではダメであることは演習でも説明しました。そのためか、まずまずの点でした（平均30点/35点）。ただし、自分では正解のつもりかもしれないが、等号（イコール）でつなぐことができないような式となっている場合があります（形式ニューロのモデルの式を理解していないと推察されます）。たとえば、「 $0.4=0$ 」などという数学的にあり得ない式を書いているのは、理工系の学生として恥です。そういう解答については部分点もなく0点としました。このような解答が見られたことは大変残念なことです。

問2の探索・問題解決の問題は、これまでに何度か出題しているものです。問題の状態についての記述方法やオペレータについては、基本概念として理解しておくべきものです。過去問と同様の問題でしたが、出来はさほど良くありませんでした（平均21点/35点）。

問3は基本用語の問題です。各授業での重要なキーワードを出題したつもりでしたが、出来は悪かったです（平均16点/30点）。キーとなる概念とその用語については、しっかりと把握しておいてほしいと思います。説明文が意味している内容を正確に捉える必要がありますが、それができていませんでした。プロダクションシステム、推論、ファジィなどの基本用語はちゃんと理解しておくべきものです。

以上